

学校評価の実施

当校では、教育活動の質の向上をはかり、地域社会及び学生から寄せられる期待に応えるために、平成19年から自己点検・自己評価を実施している。評価表は平成27年度に見直しを行い、13領域、110項目について、より客観性のあるフィードバックが得られるように改訂した。国立病院機構近畿グループ4校の副学校長・教育主事・教員による学校相互評価を実施し、更なる教育の充実を目指している。

学校自己評価(看護学科)最終評価結果

令和4年度の評価をもとに改善に取り組んだ。令和5年度の結果は、「Ⅲ.教育課程」の項目が2.96であったが、他は3.0であった。

1年間で取り組んだのは以下の3点であり、教育活動を共通理解しながら行っていること、教員同士が互いに依頼しやすい文化を醸成できたことを特に評価された。

- 令和4年度より運用された新カリキュラムの教育課程において、ディプロマポリシー到達にむけてどのように寄与しているのかカリキュラム検討を教員全員で行った。カリキュラムの編成、講義・実習の内容についても見直し、教育の質向上にむけて、教育内容やICT等の効果的な活用等教育方法についても再検討した。
- 昨年度の応募状況を基に、高等学校への訪問数を増やし、指定校推薦の募集枠・公募制推薦の評定について検討した。高等学校教諭への説明を継続し、予備校講師等に直接説明した。学校パンフレットの刷新、Instagramの開設を行った。社会人応募者の確保にむけて、専門実践教育訓練講座の指定を今年度受けた。また、次年度から契約した外部広告・新聞業者による募集広告の内容検討も行った。
- 学生への効果的な教育活動に繋がり、教員の労務管理も合わせて、教員間での協力体制がとれるようにミーティングのあり方を検討し評価しながら取り組んでいる。今後も評価しながら継続していく。

赤字: 昨年より上昇 青字: 昨年より低下

評価項目	評価の視点	項目	R5年度		R4年度	
			相互評価	自己評価	相互評価	自己評価
I 教育理念・目的	学校の教育理念・教育目的は明文化され、教職員および学生に浸透し、卒業時点での学生像に反映されているかについて評価します。	6項目	3.0	3.0	3.0	3.0
II 教育目標	教育理念・目的・教育目標の一貫性および卒業後教育との継続性を考慮した目標設定であり、教員・学生が共有できているかについて評価します。	6項目	3.0	3.0	3.0	3.0
III 教育課程	教育課程の編成について独自性、整合性、ニーズへの対応などの観点から科目が挙げられているか、講義・実習の内容に妥当性があり、教育の質向上のために工夫計画的に進められているかについて評価します。	26項目	3.0	3.0	2.8	3.0
IV 教育課程評価	自己および学生による授業評価の実施と改善の取り組み状況について評価します。	6項目	3.0	3.0	3.0	3.0
V 学校組織	学校の組織体制について人員配置および意思決定システムが適正であるかと防災対策や個人情報保護について評価します。	9項目	3.0	3.0	3.0	3.0
VI 入学生の受け入れ	自校の教育理念に基づいた入学選抜試験の適正な運用と実施状況の分析、検証状況について評価します。	5項目	3.0	3.0	3.0	3.0
VII 学校生活支援	学生の生活支援体制について、健康管理、プライバシー保持、自治会活動、関係者との調整の観点から整備されているかについて評価します。	15項目	3.0	3.0	3.0	3.0
VIII 卒業生の進路	卒業時の到達状況、進路、国家試験の合格状況を分析し、教育活動に生かしているかについて評価します。	7項目	3.0	3.0	3.0	3.0
IX 教員の研究活動	教員の研究活動の実施状況および支援体制について評価します。	4項目	3.0	3.0	3.0	2.8
X 社会への貢献・公開講座	公開講座やボランティア等、地域社会のニーズをふまえた社会貢献、近隣関連施設との情報交換等、地域との交流状況、また、国際的視野をふまえた教育体制等について評価します。	7項目	3.0	3.0	3.0	3.0
XI 教育環境	施設設備などの学習環境の整備状況について評価します。	7項目	3.0	3.0	3.0	3.0
XII 学校経営・管理過程	教育活動について将来構想をもとに計画的に管理・運営しているかについて評価します。	7項目	3.0	3.0	3.0	3.0
XIII 学校評価システム	自己点検・自己評価システムの整備状況や運用について評価します。	5項目	3.0	3.0	3.0	3.0
全体平均			3.0	3.0	3.0	3.0

